

《確認事項》

1. メンバー表の提出及びユニフォームの確認について
 - (1) 試合開始時刻50分前までに、メンバー表を大会本部に提出する。(時間厳守)
 - (2) メンバー表は、「競技確認済」印を押印した受理済みのエントリー表を原本とし、これをコピーして使用する。メンバー表は、試合ごとに1部提出する。
 - (3) メンバー表は、8人の先発要員の先発欄に○印を記入し、さらに、当該試合にベンチ入りしない監督・役員(指導者)及び選手を二重線で抹消して提出する。
 - (4) 試合開始時刻40分前に、正副2組のユニフォームを持参して審判員によるチェックを受ける。(対戦相手と類似色の場合は、話し合いまたは主審のトスにより決定する。)(時間厳守)
 - (5) ユニフォームチェック終了後、確定したユニフォームの色に○印を付けて再度提出する。
 - (6) 交代要員を含む全選手とメンバー表との照合及び用具等の確認を試合開始10分前から受ける。(時間厳守)
2. ベンチについて
 - (1) ベンチに入れる者は、試合ごとの選手20人以内と、登録された監督・役員(指導者)2人以上5人以下とする。
 - (2) チームベンチは、競技のフィールドに向かって左側を対戦表の若い番号のチームとし対戦相手を右側とする。
 - (3) ベンチでの携帯電話・カメラ・ビデオ等の使用は禁止する。
3. 警告・退場について
 - (1) 退場を命じられた選手等(「選手・監督・役員(指導者)」をいう。以下同じ。)は、次の1試合は出場できない。警告を累積2回受けた選手等も同様とする。
 - (2) 本大会終了時点で、累積の警告及び未消化の出場停止処分は消滅する。
4. 競技場内での飲水について
 - (1) 試合中必要に応じて飲水タイムを設ける。
 - (2) 水のみとし“スポーツドリンク”等の持込み及び摂取は禁止する。
5. 審判について
 - (1) 大会に参加する審判は、審判員証を持参すること。(必ず写真があること)
 - (2) 審判服(黒)を着用し、胸章(ワッペン)及びリスペクトワッペンを付けて、試合開始時刻40分前に大会本部に集合すること。(時間厳守)
 - (3) 試合前に打合せを行い、試合終了後に大会本部へ結果(勝敗及び点数・懲戒罰)を報告するとともに、審判報告書に所定の事項を記入して大会本部に提出すること。
6. 天候その他の事由による中断・中止の場合の処置
 - (1) 試合途中で中断した場合、再開後の試合時間は規定の試合時間の残り時間とする。再開できない場合は、その時点の得点をもって試合終了とし、同点または両チームともに無得点の場合は、大会本部が行う抽選により勝者を決定する。
 - (2) 試合が開始できない場合は、日程を変更した上で試合を行う事を基本的な対応とするが、実施不可の場合は、大会本部が行う抽選により勝者を決定する。
7. その他
 - (1) チーム責任者は、自チームの試合開始時刻の1時間前までに必ず大会本部に立ち寄り報告すること。(時間厳守)
 - (2) 選手による大会本部挨拶は省略する。
 - (3) 試合中のグラウンド外でのアップは、指定された場所で行うこと。当該チーム以外のチームのハーフタイム中のグラウンド内での練習は不可とし、試合前のグラウンド内での練習は指示に従うこと。
 - (4) チーム責任者は、帰る時も必ず大会本部に立ち寄り報告すること。
 - (5) 指定された場所以外での喫煙は禁止する。
 - (6) 弁当容器・ペットボトル・空き缶等のゴミは、すべてチームの責任で持ち帰ること。
 - (7) レッズハートフルフィールド駒場で試合を行うチームの駐車場利用は、各少年団5台までとし、所属少年団名が明記された駐車票を車のダッシュボードに掲示すること。
8. 実施要項・確認事項の各条項が守られない場合及び大会運営に対し不適切な行為等があった場合並びに懲戒罰を受けた選手・チーム役員については、その内容によって本大会のフェアプレー・規律委員会において審議する。(JFA懲罰規定による。)
▶本大会のフェアプレー・規律委員会は、さいたま市南部少年サッカー指導者協議会の競技委員長、審判委員長、総務委員長、技術委員長により構成する。

以上

☆ 以上のことについて、参加される保護者・関係者に周知徹底してください。